

山本光学株式会社

Q:ターゲットはスポーツをしている子供限定か？

A:限定ではない。遊ぶ目的なので限定などはせずに、学生さんの自由な発想で様々なシーンに向けて提案して欲しい。

Q:サングラスを日本の文化や習慣として根付かせるようなものの方が良いか。

A:はい、その方が良いと思う。スポーツ選手には根付いているが、一般の生活にはなかなか根付かないので、その点も踏まえてプレゼンテーションして欲しい。

Q:プラスαの機能として、通学シーンに合わせたりした方が良いか。

A:はい、それも考えた方が良い。この場合、子供が通学以外の時間はサングラスを外して放っておくことも考えられるので、ケースや収納も考え方がなお良い。

Q:子供の独自の遊び(例えば鬼ごっこ)に合わせて提案しても良いか

A:はい、シーンの設定は自由なので良いと思う。

Q:レンズの色やミラーの色と紫外線カットは関係あるのか。

A:いえ、当社が扱っているレンズは透明レンズでも紫外線カットするので、関係ない。

Q:瞳孔が開くと紫外線が入りやすくなると思うが、あまり黒いレンズをしない方が良いのか？

A:はい、あまりレンズが暗すぎるのも良くないと思う。また一つのデザインにカラーバリエーションを展開するのも良いと思う。

Q:ターゲットの上限を小学生3,4年までにしたのはなぜか？

A:この上限を超えると体も大きくなり大人用になる。今回は子供用の提案として頂きたい。

Q:小学3,4年生までの近視用めがねほどのくらい利用されているのか

A:今資料が無いので正確には答えられないが、そんなには多くないと思う。

Q:普通の眼鏡だと紫外線が反射するとのことだが、それをゴーグルに生かすのは良くないのか。

A:シャットアウトするものでないと紫外線が入ってくる。

Q:帽子の形によっては紫外線のカットは変わるのか

A:はい、つばの大きいものほどカットできるので変わってくる。

Q: キャップだと前だけしかつばがないと思うが、つばは囲ったものが方が良いか。

A: はい、周りからも紫外線が入ってくるので、囲った方が良いと思う。

Q: 新しい素材を取り込んで。と条件にあるが、例えばどんなものか。

A: 普通はプラスチックかメタル素材。それ以外の新しい素材を使ってほしい。例えばベルトやゴムのようなもの。

Q: 帽子にサングラスを付けるようなものでも良いか。

A: その方が良いと思う。おばさんがよく使っているサンバイザーのような発想でもよい。それをもっと可愛くしたり、使い勝手が良いデザインを提案してもよいと思う。